



Portrait

ポートレート

おおえ かおる
大江 馨君 法学部政治学科2年 バイオリニスト

第82回日本音楽コンクール1位。次のステージは国際コンクール

演奏家の登竜門、2013年の日本音楽コンクールのバイオリン部門で第1位、さらに全部門中の最高位「増沢賞」を受賞。10月に行われた本選ではドヴォルザークの協奏曲を演奏した。「曲の背景を思い、ストーリーを作り感情を込める。故郷の家族を想う人の気持ちになって弾きました」。クラシック音楽は複雑だが、そこから生まれ出る感動は大きいという。「聴き手が曲になじみ頭の中で旋律を歌えるようになると、さまざまな感情が湧き上がってくる。そのお手伝いのできる演奏家になりたい」。仙台出身、5歳でバイオリンを始めた。慶應義塾高等学校を経て法学部へ。「就職も視野に入れていましたが、今はプロになる覚悟ができました。ドイツへ留学してさらに自分を鍛え、国際コンクールに挑戦します」